

文部科学記者会加盟社 各位
報道関係者各位

2022年8月31日 配信 No.2022-12
立命館アジア太平洋大学 (APU)

2023年4月 APU の新しい学部 「サステナビリティ観光学部」いよいよ開設へ

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：出口治明、APU）が準備を進めてまいりました「サステナビリティ観光学部」に関わり、収容定員の増加などに関わる学則変更について、8月31日付で大学設置・学校法人審議会より可とする答申が出されました。今後、文部科学大臣による正式な認可を経て、学部開設決定となります。APU において「アジア太平洋学部」「国際経営学部」に次ぐ 3 番目の学部となり、開学以来初の新しい学部が誕生します。

本学部においては、12 カ国・地域出身（2022 年時点）の多様な文化背景を持つ教授陣とともに、世界市民として地球規模の問題を解決するために行動し、「持続可能な社会」を実現する具体的な手法を持つ人材の育成を目指します。

■「サステナビリティ観光学部」について

サステナビリティ観光学部は、「サステナビリティ」と「観光」を学部名称に冠する日本で初めての学部です。持続可能な社会と観光に関わる現代的な課題や地球規模の問題を解決するために「理論」と「実践」の両輪で学び、学術的知識と革新的な研究に取り組む学問的実務家：Scholar-Practitioner（スカラープラクティショナー）の育成を目指します。

「持続可能な社会」の実現と、その実現のために重要な手法である「観光」の基礎的・専門的知識を学び、国内外の地域でインターンシップやフィールドワークを通じて、実践力を磨きます。また APU の圧倒的な多国籍環境の学びの中で、クリティカルな思考力、分析力、多文化の中の問題解決能力や、コミュニケーション能力、協働力を身に付けることで、様々な社会課題の解決に向けて、「世界を今日よりも一歩前へ」、世界市民として行動できる人を育てます。

■学部概要

入学定員 : 350 名
学部名称 : サステナビリティ観光学部 College of Sustainability and Tourism
サステナビリティ観光学科 Department of Sustainability and Tourism
開設年月 : 2023 年 4 月
学部長 : 李 燕/リ エン Li Yan（就任予定・現副学長）

キャンパス : 〒874-8577 大分県別府市十文字原 1-1

その他の情報については、本学ホームページなどの発表をご参照ください。

公式ホームページ <https://www.apu.ac.jp/home/newapu/>

受験生（国内学生）向けホームページ <https://www.apumate.net/>

■立命館アジア太平洋大学（APU）について

立命館アジア太平洋大学（APU）は、94 の国と地域出身の外国人留学生が学生の半数を占め、THE 世界大学ランキング 2022 日本版では、「国際性」全国 1 位の評価を受けている大分県別府市にある大学です。国内でも有数の国際環境のもとで、多文化協働学習などの教育システムを確立し、日本のグローバル教育を牽引しています。マネジメント教育の国際認証 AACSB（米国）、AMBA（英国）、国連世界観光機関の観光学教育の国際認証 TedQual を取得し、世界でも最高水準の教育を提供する教育機関として認証を受けています。